みんなで まちづくり

豊田地区まちづくり協議会　広報　第29号
（令和５年３月発行）

【事務局】
住　所：下関市豊田町大字矢田１４９番地１
（豊田生涯学習センター内）
ＴＥＬ　：０８３－７６６－０７７５（Fax 兼用）
メール　：toyota.machizukuri@clock.ocn.ne.jp
在室日：火・木曜日（９：００～１７：００）

令和５年新年互礼会を開催しました

１月６日（金）前田下関市長、亀田下関市議会議長を招いて、豊田生涯学習センターで令和５年新年互礼会を開催しました。

互礼会は鼓郷温座堂（こきょううんざどう）による力強い太鼓演奏で始まり、開会のことば、当協議会会長、下関市長、下関市議会議長による年頭のあいさつと続き、アトラクションへと移りました。

前田市長あいさつ

池田綾乃さんによる独唱

鼓郷温座堂による太鼓演奏

アトラクションは、町内在住のソプラノ歌手池田綾乃さんによるオペラ「椿姫」より乾杯の歌・さくら・You raise me up の３曲を独唱後（ピアノ伴奏：藤井亜希子さん）、鼓郷温座堂による太鼓演奏（演目：華山）が披露されました。その後参加者の皆さんはそれぞれに歓談され、木本顧問による万歳三唱後に、閉会となりました。

今回はお土産として、のぞみ会さんに豊田のホタルをイメージして作っていただいた紅白の蛍大福を持ち帰っていただきました。

※池田綾乃さんは、本年の元旦に長門国一宮住吉神社にて国歌独唱を奉納されました。

※鼓郷温座堂は６名のメンバーで活動され、町内のイベントには欠かせない存在です。

第１回まち中花いっぱいフォトコンテスト

当協議会では、まちづくりの柱として、設立（平成２８年）以来「まち中花いっぱい運動」に取組んでおり、町内いろいろなところできれいな花が咲き誇り、心を和ませてくれています。

この取組みにより多くの方に参加してもらうため、今回フォトコンテストを開催しました。花が少ない時期でしたが、１４名の応募があり、道の駅蛍街道西ノ市に展示し、見に来られた方に気に入った写真を投票して頂きました。得票数の多い順に最優秀賞、優秀賞、特別賞が決まり、１月２１日（土）道の駅蛍街道西ノ市で表彰式を開催しました。表彰式当日はJ:com（有線放送）の取材も入っており、受賞者は緊張した面持ちでインタビューに応えられていました。

フォトコンテストは今後も続けていきますので、ぜひ皆さんも町内やご家庭の花の写真のご応募をお待ちしています。

最優秀賞	竹永　寛さん		
優秀賞	伊藤修二さん	山上博明さん	松井麻生さん
特別賞	金本つや子さん	田中八重子さん	小田貞子さん

受賞者

３年ぶりのグラウンドゴルフ大会

ホールインワン出るかな！？

３月４日（土）豊田湖畔公園でグラウンドゴルフ大会を開催しました。自治会単位で２２チーム（１１０人）が参加され、暖かい向春の日差しの中、3 年ぶりの大会にどのチームも笑顔いっぱい、元気いっぱいのプレーが繰り広げられました。中には、ご夫婦で５つのホールインワンを出されたチームもあり、日頃の成果を存分に発揮されたすばらしい大会になりました。お昼には豊田湖畔公園のスタッフと地元の方々の心のこもった『おむすびとしし汁』 がふるまわれ、皆さん舌鼓を打たれていました。

大会の３位までの成績は次のとおりです。おめでとうございます。

団体の部　１位（　殿居自治会　）　２位（　殿敷自治会　）　３位（　楢原自治会　）

個人の部　１位（中村：吉永征郎さん）２位（大河内：小田健一さん）３位（殿居：榎並茂樹さん）

編集後記

今年度から公民館長さんに編集委員になっていただき、殿居、豊田中、西市、三豊、豊田下の各地区からの情報を掲載し、豊田町全体の様子をお知らせしてきましたがいかがだったでしょうか。コロナ禍で人と人との関わりも制限され、十分にふれあうことのできない中で、町内の皆さんが頑張っておられる様子は多くの方々に元気をお届けできたのではないかと思います。各地区の公民館長さんには、情報の提供から編集までお力添えをいただき誠にありがとうございました。

★殿居地区★　開局した新局舎　～殿居郵便局～

写真右から　新局舎、旧局舎、
県有形文化財指定の局舎

　局舎の老朽化等に伴い、昨年７月に着工した殿居郵便局は、本年１月３０日にめでたく開局の運びとなりました。
　旧局舎においては、昭和５６年７月から業務が開始され、４１年間地域の皆さんのご利用をいただきました。建物は撤去された後、跡地は駐車場として生まれ変わる予定です。

【殿居郵便局の沿革】

明治１２年	郵便局開設	河田　光之祐局長
明治３５年３月１６日	殿居郵便局開局	乃美　新　　局長（初代）
大正１３年３月　１日	局舎新築	河田　寛　　局長（第二代）
昭和５６年７月１３日	局舎新築	河田　麟　　局長（第三代）
		河田　一行 局長（第四代）
		河田　孝之 局長（第五代）
令和　５年１月３０日	局舎新築	同上

　なお、大正１３年に新築された八角塔の洋風モダン局舎は、昭和５２年３月２９日山口県有形文化財として指定を受け、現在においても、美しい自然にマッチした殿居のシンボルとして優美な姿をとどめています。

★三豊地区★　豊田湖ワカサギ釣り大会

桟橋の様子

　２月１２日(日)第４８回ワカサギ釣り大会が、４年ぶりに豊田湖畔公園で開催されました。今回より大会の申し込みは事前予約のみ、参加人数も制限されていたので会場は混雑することもなく、桟橋やボートでゆっくりと釣りを楽しむことができました。天気も晴れであまり寒くもなく、絶好の釣り日和。釣果もボートの部では１kg以上、桟橋の部でも６００ｇ前後釣る方が多く見られました。ワカサギの集計を待つ間には、商工会青年部の方による「しし汁」がふるまわれ、和気あいあいとした中で成績発表を待つことができ、皆さん良い思い出作りができたようです。
※ ワカサギは1ｋｇで３５０～４００匹くらいです。

★西市地区★　JA 家の光大会全国大会出場　村上陽子さん（殿敷）

山口県大会表彰式

　令和４年度 JA 山口県家の光愛読者大会が、昨年９月に山口市で行われました。下関統括本部女性部から村上陽子さんが出場、見事最優秀賞に選ばれました。
　２月１６日に開催された都道府県代表大会で、西日本地区代表に選ばれ、１７日の全国大会に出場されました。
　村上さんは JA 女性部に入り『家の光』等の記事を活用しながら、多くの仲間や地域の方々に出会えたことにより、活動の輪が広がったことを発表されました。「全国大会に出場でき自分でも驚いていますが、これはひとえに皆様のご支援、ご協力のおかげだと感謝しています。大会では自分らしく気持ちを込めて発表するように心がけました。この発表を通して、さらに多くの方との“であい”の輪が広がることを願っています。」と話されていました。

各地区の情報コーナー

★豊田中地区★　稲見に新名所誕生！

　稲見上からふるさと林道を豊田湖方面に向かうと、すぐ左手に艶やかで色鮮やかな「観音様」と「布袋様」が目に入ります。この「観音様」と「布袋様」は、高野初夫さん（稲見）が豊田下の石材店から譲り受けられ、田んぼを埋めて公園にしようと思われていた場所に昨年秋に建立されました。５色のペンキを混ぜて、いろいろな色を作って着色されたとのことです。台座には、遊び心にあふれた絵が描かれています。
（高野さんからのメッセージ）「見学は自由です。お賽銭は無用です。隣の布袋様が妬（や）いて、すてきな笑顔が消えるかも。観音様に縋（すが）らないで。観音様が貴方に縋ると大変！意志が堅い！！観音様の優しい穏やかな顔に感じられたら、貴方の心も顔も観音様の顔になっていることでしょう。」

遊びごごろにあふれたメッセージ

★豊田下地区★　どんど焼きが復活

勢いよく燃え上る炎

　１月１８日（水）豊田下小学校グラウンドで３０年近く途絶えていたどんど焼きが行われました。昨年の暮れ、児童に昔の行事を体験させたいという小学校からの相談を受けた豊田地区まちづくり協議会ネットワーク豊田下は、自治会長や放課後子ども教室の世話人に協力を呼びかけ、前日まで材料集めに奔走、どうにかやぐらを組むことができました。
　当日は、書初めや正月飾りを持ち寄った全校児童をはじめ、隣接するデイサービス「おいでんか」の利用者や「豊田下こども園」の園児、話を聞きつけた地域の方も見学に訪れ、どんど焼きを体験されました。
　高く燃え上がる炎と煙、竹のはじける音に、児童だけでなく初めて体験したという先生や見学に来られた皆さんも大変驚かれていました。
　５年生の前川陽音さんは「どんど焼きは初めてで、竹が割れる音にびっくりしました。とても楽しかったです。」と話していました。
　後日行われた反省会では、「やってよかった」「もっと大きくし、長く燃やそう」「地区民にも事前に知らせたらどうか」など、次回が楽しみな意見が多く聞かれました。

準備の様子